



ALSOプロバイダーコース

～愛育病院～

平成30年8月4・5日開催

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を身につけ、伸ばすための教育コースです。また産婦人科医のみならずプライマリケア医が分娩を扱えるようになることを意図した訓練でもあります。1991年にACLSとATLSを参考にして、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にAmerican Academy of Family Physicians (AAFP－米国家庭医学会)によってコース権利は認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOを受講することを義務づけられています。また米国の家庭医レジデンシープログラムのうち、78%がALSOをプログラムに導入しています。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しました。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースの終わりにあります。ALSO は分娩室における産科の救急の対処を強調していますが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者－医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれています。プロバイダーコースは二日間にわたって行われます。妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つのレクチャーがあります。少人数グループによるワークショップは、肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、症例検討の5つです。**プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。**

プロバイダーコースのインストラクターになることを希望する場合、さらに一日間のインストラクターコースを受講しなければなりません。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、2013年7月には100回目のコースが開催され、コース修了者はすでに2,000名を超えました。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、これまで現在あるいは近い将来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加しています。産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実です。日本全国の全ての地域で、できる限り同じレベルの産科医療を維持するために、産科医療に関わ

りたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要があります。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSO です。

ALSO-Japan

セミナー:ALSO プロバイダーコース

主催:社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院

共催:NPO 法人周生期医療支援機構(OPPIC)

開催場所:〒105-8321 東京都港区芝浦1-16-10 恩賜財団母子愛育会
総合母子保健センター愛育病院 9階 会議室

電話:03-6453-7300(大代表)

日時:平成30年8月4日(土)8:30~18:40、 5日(日)8:30~16:00(予定)

*一般公募はいたしていません。



〒105-8321 東京都港区芝浦1丁目16番地10号

アクセス JR「田町駅」芝浦口(東口)下車 徒歩7分

都営三田線・浅草線「三田駅」下車A9出口より徒歩6分 M

2018 愛育病院 ALSOプロバイダーコース

8月4日(土)		A	B	C	D
8:00 AM – 8:30 AM	受付	会場1(会議室)			
8:30 AM – 8:50 AM	オープニング & プレテスト	会場1(会議室)			
8:50 AM – 9:50 AM(60分)	L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性	会場1(会議室)			
10:00 AM – 11:45 AM(1時間45分)	E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例	会場1(会議室)	会場2(多目的室)		
11:45 AM – 0:40 PM (0:00 PM– 0:30 PM)	ランチ & ランチョンレクチャー F: Labor Dystocia 難産	会場1(会議室)			
0:40 PM – 2:00 PM(1時間20分)	H: Assisted Vaginal Delivery 補助経陰分娩	会場1(会議室)	会場2(多目的室)		
2:10 PM – 3:20 PM(1時間10分)	I: Shoulder Dystocia 肩甲難産	会場1(会議室)	会場2(多目的室)		
3:30 PM – 4:00 PM(30分)	C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血	会場1(会議室)			
4:10 PM – 6:40 PM(2時間30分)	J: Post Partum Hemorrhage 分娩後大出血 & 妊婦蘇生	会場1(会議室)			

8月5日(日)		A	B	C	D
8:30 AM – 9:30 AM(1時間)	G: Malpresentation/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常	会場1(会議室)	会場2(多目的室)		
9:40 AM – 10:10 AM(30分)	A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症	会場1(会議室)	会場2(多目的室)		
10:20 AM – 12:00 AM(1時間40分)	B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例	会場1(会議室)			
0:00 PM – 0:45 PM (0:15 PM – 0:45 PM)	ランチ & ランチョンレクチャー D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水	会場1(会議室)			
0:45 PM – 1:00 PM	全員写真撮影:エンディング	会場1(会議室)			
1:00 PM – 3:30 PM (最長延長午後4時まで)	Megadelivery & Written Examination 実技試験 筆記試験	会場1(会議室)			